



特別講演

入場無料

産学連携の形とフルーツ

日時

2020.8.7(金)
16:00~16:45

場所

リーガロイヤルホテル広島
4F ロイヤルホール



産学連携は、しばしば大学のシーズと企業のニーズとのマッチングというありきたりの構図で取り上げられることが多いのですが、今回ご紹介する成功事例のうちの一つは、企業のニーズに大学が乗って進めた結果、新規事業となり化学プラントの新設・稼働に至った例です。ニーズとシーズが合致した例も含めて、死の谷を乗り越える鍵は企業側の熱意と実行力ではないかと考えます。本講演では、演者の研究を産学連携の観点からご紹介するとともに、広島大学の大学院再編と所属する先進理工系科学研究科の概要をご紹介します。

広島大学 大学院先進理工系科学研究科長

高田十志和

- 1988年 東京工業大学 助教授（資源化学研究所、大学院総合理工学研究科）
- 1994年 北陸先端科学技術大学院大学 教授（新素材センター、材料科学研究科）
- 1995年 大阪府立大学 教授（工学部、大学院工学研究科）
- 2003年 東京工業大学 教授（大学院理工学研究科、工学部）
- 2019年 東京工業大学 名誉教授、特任教授（物質工学院）
- 2020年 広島大学副学長（先進理工系科学担当）、大学院先進理工系科学研究科長

お申込み

フェニックス協力会事務局

TEL：082-424-4302

申込フォームからお申込みください

<https://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/uketsuke/soukaikouen2020/>



※本講演は広島大学フェニックス協力会総会の特別講演です。

総会は会員の方対象です。特別講演はどなたでもご参加いただけます。